

1. 件名：国立大学法人京都大学と定期事業者検査に関する面談

2. 日時：令和2年3月30日 13:00～15:30

3. 場所：原子力規制庁 2階 会議室

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部

専門検査部門 大東首席原子力専門検査官、村尾企画調査官、

早川上席原子力専門検査官

核燃料施設等監視部門 熊谷統括監視指導官

熊取原子力規制事務所 古井副所長

京都大学複合原子力科学研究所原子力基礎工学研究部門 教授 他8名

5. 要旨

○京都大学から、資料（1）に基づき、新たに導入する定期事業者検査に当たり、検査に向けた準備状況や経過措置への対応、定期事業者検査開始前報告等に関する形式的な質問があり、原子力規制庁から、令和2年2月5日第61回原子力規制委員会資料 (<http://www.nsr.go.jp/data/000300566.pdf>)に基づいて回答を行った。

○原子力規制庁から、定期事業者検査開始前報告等に添付する施設管理実施計画に関する以下の事項等について引き続き双方で調整する必要がある旨を伝えた。

- ・ 検査頻度や技術基準規則等に関係しない防災資機材等の記載について、規則要求に照らして検討が必要。
- ・ 検査対象機器の対象範囲について、再確認が必要。

6. 配布資料

(1) 定期事業者検査に向けた準備状況について（京都大学）